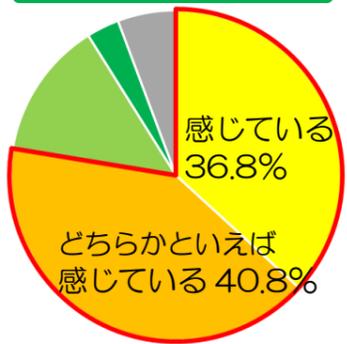


山本ようすけ

不安を抱える国民 77%

日常生活での悩みや不安



コロナ禍により、これまでの福祉政策が改めて不十分だとわかりました。市民生活に最も近い、自治体の役割が極めて大切です。

立川から「将来不安ゼロ」を目指して全力で取り組んでいきます。



私の理想は 将来不安ゼロ の立川です。

立川市議会議員(現職最年少・31歳)

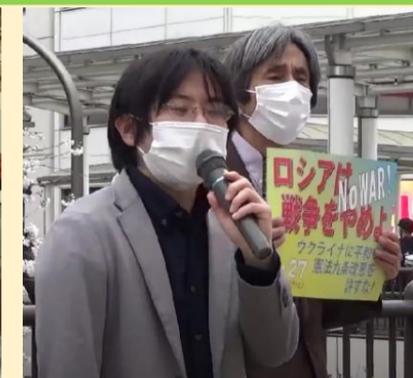
多様な課題に全力投球！

●生活困窮者支援
家計や路上生活の相談対応
の他、山本事務所をNPO法人
さんきゅうハウスに貸し出し、
毎週土曜日に炊き出しを
実施しています。



お弁当炊き出し

元旦お雑煮会



●ウクライナへの連帯
ロシア軍による暴挙は到底
許せません。平和を求めるイ
ベントでの演説や、ウクライナ
へ人道支援を呼び掛ける街頭
宣伝などを行っています。

●ストップ気候危機
スウェーデンのグレタさんが
始めた世界規模のアクション
を立川市でも企画・実施しま
した。



立川駅北口にて

市役所前にて



●マスコミへの掲載
これまで市議として調査し
たことやNPOでの活動など
が各種マスコミに度々取り上
げられました。

【発行・連絡先】

立川市議会議員 山本洋輔 〒190-0011 立川市高松町 2-19-1
☎080-5650-7833 ✉t.yamayou@gmail.com

【ご支援のお願い】

議員としての活動を続けていくには、皆さんのお力が必要です。
ボランティアも大募集中です！お気軽にご連絡ください！

郵便振替口座:00180-4-487 440 口座名:やさしい街・立川をつくる会

山本ようすけ で検索！



応援しています！



宇都宮けんじ
日本弁護士会元会長



漢人あきこ
東京都議会議員



大沢ゆたか
NPO 法人さんきゅう
ハウス理事長

島田清作(富士見町・元立川市議会議員) / 瀬戸昌之(羽衣町・環境学者) /
加藤みどり(錦町・立川在障会副会長) / 山田真由美(曙町・フリーライター)
金井勝信(高松町・暖談店主) / 本田美代子(高松町・小梅の珈琲焙煎所店主)
佐藤鞆彦(羽衣町・紫芳会立川支部幹事) / 中里繪魯洲(西砂町・美術家)
吉村一正(砂川町・パルシステム東京組合員)

プロフィール

山本ようすけ

1990年11月6日 武蔵村山市で生まれ、稲城市で育つ。

2009年 立川高校卒業。立川の予備校で浪人生活。

ビッグイシュー販売者(下写真①)と知り合い、
ホームレス支援ボランティアを始める。

2010年 一橋大学 社会学部入学。貧困問題を主なテーマにしつつも、
ジェンダー、心理学、歴史、哲学、政治学等にも触れる。
「模擬国連」サークルに参加し、国際関係について学ぶ。

2014年 大学を卒業し、外資系コンサルティング会社に就職。

2018年 立川市議会議員選挙に立候補、当選。
一番最初の政策提案は「若者の政治参加」。

2020年 環境建設委員会 副委員長、議会改革特別委員会委員に就任。
学生インターン(下写真②)など、若者の政治参加にも注力する一方、
貧困支援NPOの理事として、貧困問題にも取り組む。高松町在住。

●趣味: 歴史、読書、映画鑑賞、博物館や美術館に行く、登山、街歩き、ゲーム、
子どもと遊ぶこと

●好きな本: 三国志、史記、若きウェルテルの悩み、聖☆お兄さん

【現在の所属】

NPO 法人さんきゅうハウス理事、緑の党グリーンズジャパン会員、気候危機・自治体議員の会(呼びかけ人)、
市民自治をめざす三多摩議員ネットワーク、紫芳会(立川高校同窓会)会員



①立川駅北口の金子さんとは10年以上の付き合い

②学生インターンたちと



各種 SNS 等
「山本ようすけ」
で検索！